

金メダリスト 北島康介選手が 丹原小学校を訪問 **世界一の水泳指導**

北京オリンピックの男子平泳ぎで2つの金メダルに輝いた北島康介選手（日本コカ・コーラ）が、1日教師として9月11日（木）に丹原小学校を訪問しました。これは「コカ・コーラ 未来への夢はじめよう。」プロジェクト FROG TOWN MEETING 2008に丹原小学校が応募し、全国の約250校の中から3校の一つに選ばれたものです。

体育館で児童や保護者など約540人の拍手に迎えられた北島選手は北京オリンピックで獲得した金メダル2個と、メドレーリレーの銅メダルを披露し、夢を持つことの大切さを子どもたちに語りました。

午後には北京オリンピックに出場した中西悠子選手（枚方SS）と伊藤華英選手（セントラルスポーツ）も加わり、6年生を対象に水泳の授業が行われました。授業の最後に中西・伊藤選手と児童代表が組んだ2チームと北島選手とのリレーが行われ、児童チームが勝利し、北島選手から金メダルが贈られました。



▲6年生の児童に水泳を教える北島選手

▶「自分の夢や環境を守るために努力していること」を北島選手の前で発表する児童たち

©「コカ・コーラ 未来への夢はじめよう。」プロジェクト



農振計画の見直しが 始まりました

土地の有効利用と農業の健全な発展をめざします

本年度、市では農業振興地域整備計画（農振計画）の見直しを行うこととしており、8月29日（金）に農業協同組合、土地改良区など市内の農業関係団体の代表者（68名の委員）による第1回西条市農業振興地域整備計画推進協議会を開催しました。

農振計画とは、長期にわたり総合的に農業の振興を図るべき地域を明らかにするとともに、土地の有効利用と農業の健全な発展を図ることを目的とした計画で、生産性の高い農業基盤や農村の環境整備などを進める上でとても大切な計画です。

開会に先立ちあいさつをした伊藤市長は、「市の農業の中心的な役割を担っている委員の皆さんのご意見を賜りながら、市の現状に即した、より良い計画にしていきたい」と述べました。

この計画の見直しは、新市になって初めて行われるもので、今後は協議会を中心に具体的な見直し作業を行い、市全体の農業振興を、より一体的に推進していくこととしています。



▲委員委嘱式（左）と、活発な議論が交わされた協議会（右）

問合せ 市庁舎本館農林水産課 農政係
TEL0897-52-1216

社会を明るくする運動 作文コンテスト入賞者発表

「社会を明るくする運動」西条地区実施委員会が市内中学生を対象に実施した「社会を明るくする運動」作文コンテストに多数の応募が寄せられ、応募作品の中から次の作品が優秀作品に選ばれました。（敬称略）

- 西条東中学校
 - 先人の教えから考えること 三野進悟（3年）
 - この世界で生きるといこうと 川田理紗子（3年）
- 西条西中学校
 - 生きている意味 白上亜弥（3年）
 - 当たり前前の人間になりたい 福田桃季（3年）
- 西条南中学校
 - 一生忘れられない誕生日 木藤啓介（2年）
 - 美しい「ふるさと」づくり 高橋実璃（2年）
- 西条北中学校
 - 部活動で見つけた大切なこと
- 河北中学校
 - 「一生懸命」が社会を明るくする 松木崇人（2年）
- 東予東中学校
 - 夢をもつこと 浅木俊博（3年）
 - 家族や家庭面から考える明るい社会 横内杏菜（3年）
- 東予西中学校
 - 白球を追いかけてどこまでも 高橋祐平（3年）
 - 音楽がくれた元氣 志賀由里絵（3年）
- 丹原西中学校
 - 自分が素直に 日野なつみ（2年）
 - 自分が素直に 生かされて 秋吉秀哉（3年）
 - 自分と向き合って 青野和世（3年）
 - 明るい社会の第一歩 玉井博之（3年）
 - 私が笑顔にしてあげたい 越智優里会（3年）
 - 犯罪と非行のない社会にするために 佐伯将（3年）
 - 犯罪について 近藤智恵里（3年）